

報道関係者各位

リンツ、創業 175 周年記念！
「スイスコレクション」7月1日新発売
～リンツの歴史やリンツの故郷スイスの魅力が感じられるギフト～

1845 年創業、世界 120 カ国以上で愛されているスイスの歴史あるプレミアムチョコレートブランド「Lindt リンツ」の日本法人リンツ&シュプルングリージャパン株式会社(代表:アンドレ・ツィメルマン、本社:東京都港区南青山)は、リンツ創業 175 周年を記念して、「スイスコレクション」を2020年7月1日(水)に、リンツ全店(アウトレット店を除く)とリンツチョコレートのオンラインショップ(<https://www.lindt.jp/>)で販売開始することをご案内申し上げます。



<リンツ創業 175 周年>



「Lindt リンツ」は、2020 年で創業 175 周年を迎えます。スイスのチューリッヒに1845年に誕生して以来、リンツのメートル・ショコラティエ(チョコレート職人)のチョコレート作りへの情熱によって受け継がれてきた、高品質で、香り高く、口どけの良いチョコレートは、世界中で愛され続けています。

<スイスコレクション 新発売>

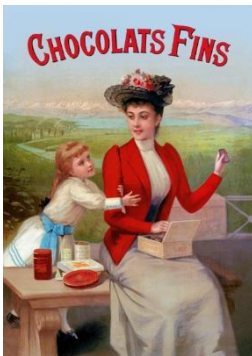
リンツ創業 175 周年を記念して、リンツの歴史やリンツの故郷スイスの魅力が感じられる「スイスコレクション」を2020年7月1日(水)から、日本でリンツチョコレートの世界を体験できるリンツ ショコラ ブティック、リンツ ショコラ カフェ(アウトレット店を除く)、リンツチョコレートのオンラインショップ(<https://www.lindt.jp/>)で販売いたします。



- リンツ 175周年 ギフト缶 リンドール 35個入り / 4,800円(税込)



175年の歴史の中で、実際に使われていた、リンツの創造的で魅力的なポスターがあしらわれた、ノスタルジックな雰囲気デザインの楽しめるラウンド缶です。缶の窓からのぞく色とりどりのリンドールは、ミルク、ホワイト、ダーク、ヘーゼルナッツ、キャラメル、ストロベリー&クリーム、全6種類の人気フレーバーがアソートされています。リンツの歴史を感じながら、時代をこえて愛されるリンツのチョコレートをお楽しみいただけます。



▲1895年ポスター



▲1910年ポスター



▲1920年ポスター



▲1950年ポスター
(1949年発売開始
当初の「リンドール」)

- スイスコレクション ナポリタン 91g / 1,280円(税込)



スイスの名所や名物を包み紙にデザインした、一口サイズの「ナポリタン」チョコレートを詰め合わせています。パッケージには、アルプス山脈で最も有名な山であり、スイスを象徴する名峰マッターホルンがあしらわれています。スイスの魅力を発見しながら、リンツのミルクチョコレートの味わいを存分にお楽しみいただけます。

- スイスコレクション ナポリタン缶 185g / 各種 2,160円(税込)



スイスの国旗、国花であるエーデルワイスがあしらわれたスイス伝統衣装の生地、名峰マッターホルンがデザインされた3種類の缶からお選びいただけます。一口サイズの「ナポリタン」チョコレートは、なめらかなフィリング入りやサクサク食感のナッツ入りなど、リンドール ミルク、ミルク、ダーク、ヘーゼルナッツ、クレストミルク、クレストホワイト、全6種類の豊富なフレーバーを詰め合わせています。
※オンラインショップでの取り扱いはございません。

- (左) リンドール ミルク缶 300g / 2,700 円(税込)
- (右) ナポリタン ブルー缶 350g / 2,700 円(税込)



スイスアルプスの山々や牛たちをイメージしたミルク缶です。赤色の「リンドール ミルク缶」は、スイス国旗が描かれ、SWITZERLANDの文字がエンボス加工されています。なめらかにとろける口どけで、世界中で愛されている、リンツ一番人気チョコレート「リンドール ミルク」が入っています。青色の「ナポリタン ブルー缶」は、名峰マッターホルンと、エーデルワイスやリンドウの花が描かれています。ミルクとヘーゼルナッツ、2種類の「ナポリタン」チョコレートが楽しめます。

<リンツとは…>

Lindt(リンツ)は、スイスで 1845 年に創業、現在では世界 120 カ国以上で愛されているプレミアムチョコレートブランドです。ブランド名となっているリンツは、今ではあたりまえとなっているチョコレートのなめらかな口どけを初めて可能にした「コンチング・マシン」を発明、スイスをチョコレート立国たらしめた、ロドルフ・リンツ氏の名に由来します。リンツ&シュプルングリー社の創設者、ダーフィート・シュプルングリー氏はチューリッヒの小さなパティスリーのパティシエを経て、1836 年にその店のオーナーとなり、1845 年に自家製チョコレートの製造を開始しました。1899 年にリンツとシュプルングリーは合併することになり、チョコレートの製造においてすでに高い評価を得ていたシュプルングリーと、「コンチング・マシン」を発明、チョコレート界に革新をもたらしたリンツが手を携えて、その卓越した技術で最高の品質のチョコレートが生み出されるようになりました。以来、175 年の時を経て、そのチョコレート作りへの情熱は、リンツのメートル・ショコラティエ(チョコレート職人)たちによって受け継がれ、カカオ豆の仕入れから最終製品までの工程をすべて自社で一貫して生産することにより、常に高品質で、香り高く、口どけの良いチョコレートで、今も世界中のチョコレートファンを楽しませ続けています。

<https://www.lindt.jp/> (リンツジャパンサイト)

<https://www.twitter.com/LindtJapan> (公式 Twitter アカウント)

<https://www.facebook.com/LindtJapan> (公式 Facebook ページ)

https://instagram.com/lindt_chocolate_japan (公式 Instagram アカウント)

<このプレスリリースに関してのお問い合わせ先>

リンツ&シュプルングリージャパン株式会社 : 広報担当 篠原みどり・細井恵

E-mail: mshinohara@lindt.com (篠原) khosoi@lindt.com (細井)

TEL: 03-3479-1005(代表) 03-3479-1036(直通) FAX: 03-3479-1022